

小学部部内研修会「図工」

9月6日（木）に小学部の部内研修として、『図工教材交流会』の研修を行いました。
各学年の図工で子どもたちが作った作品を発表し、
様々なアイデアや工夫を小学部の教員全体で共有しました。

1年生はデカルコマニーという技法で傘を作ったり、
お花紙をクシャクシャに握ってアジサイ作りをしたりしました。

2年生は「母の日の花束」を作りました。
花に見たてた手形を一つに集めて、花束にしました。
他にもテニスボールを絵の具につけて転がして雨の作品を作りました。



3年生は、足の裏に絵の具をつけて模造紙の上を歩き、
海に見たてた作品や、OHPのフィルムに魚を描いた作品を作りました。
それぞれ子どもの個性が出たものとなりました。

4年生は紙皿に折り紙を貼ってアジサイ作りをしました。
家庭でも実際のアジサイを見て、図工で作ったアジサイの
話をした子もいたそうです。
他にもシュレッダーの紙やコピー用紙、紙粘土などを使って
カレーライス作りをするなどユニークな作品が紹介されました。





5年生は、すずらんテープや霧吹きを使って「雨の日」という作品を作りました。霧吹きによる彩色の注意点や工夫した部分などを発表しました。

6年生は、傘袋を材料とした「こいのぼり」や、障子紙とモールで作る「てるてる坊主」、「フェルトソープ」などの作品について発表をしました。
作って終わるのではなく、作ったもので色々な遊びをして楽しめるように工夫を凝らした授業が多く考えられていました。

